海風（かぜ）

社会医療法人
社会福祉法人
松涛会広報誌
No.75 令和５年 秋号

「海峡の夜空を彩る夏絵巻　関門海峡花火大会　生中継 2023」に協賛しました。

画像提供 J:COM 下関様

『関門海峡花火大会を鑑賞しました』

フロイデ金比羅　生活相談員　植田　高充

8月13日㈰、関門海峡花火大会が開催され、４年ぶりにフロイデ金比羅の４階集会所を地域の方に開放し、鑑賞会を行いました。地域の方13名、職員４名の参加があり、花火が打ち上がる度に「わぁ、きれい。」、「大きいのが上がった！」と歓声があがりました。

花火終了後は拍手が一斉に沸き起こり、地域の方と楽しいひと時を過ごすことが出来ました。鑑賞会にご参加くださりありがとうございました。

目 次

・小山秀夫先生講演会を開催して
・４年ぶり開催、緩和ケア研修会
・コンプライアンス研修
・接遇研修を実施して
・ホスピス緩和ケア週間講演会のお知らせ
・はまゆう苑なぎさ　盆踊りの会
・全国少年補導功労者表彰を受賞して
・山の田内科 topics
　～高血圧症について・山の田健康体操

小山秀夫先生講演会を開催して

安岡病院　副院長兼看護部長　古本　たつ子

8月23日㈬、小山秀夫先生（兵庫県立大学社会科学研究科経営専門職専攻、医療・介護マネジメントコース特任教授）をお招きして、同日2つの研修会を開催いたしました。はじめに管理栄養士11名を対象に「臨床栄養師の役割と使命」というテーマでお話がありました。リハビリ、栄養と口腔ケアの一体的取り組みによって、より効果的な自立支援・重症化予防が期待されており、多職種連携が今まで以上に重要視されています。「食事で病気を治し、食事で病気にもなる」という言葉が印象的で、これからも患者さん一人ひとりに合った食事の提供ができるよう努力を続けていきたいと改めて思いました。夕方は「医療・介護のこれから」というテーマで全職員向けにお話をしていただきました。

2020年2月に新型コロナウィルス感染症のパンデミック宣言が行われて以降、医療・介護を取り巻く環境の変化から、働き方や暮らし方、行動や価値観までも変えなければ、現状維持では生き残れなくなっていると投げかけられました。変化を脅威ではなく機会と見ること、戦略を持つこと、チーム連携力を高めていくことの重要性について話されました。高齢者医療の原点はやはり「口から食べる」ということを大切に、これからも多職種チームで根気よくケアに携わっていきたいと思いました。

4年ぶり開催、緩和ケア研修会

安岡病院　西4病棟師長　井上　恵美

8月26日㈯、コロナ禍で、開催が中止されていました医療者向けの緩和ケア研修会を、4年ぶりに開催することができました。弘中医師より「緩和ケア病棟の最近10年の統計」、乙部妙子認定看護師より「緩和ケア病棟における自宅退院の事例について」、それぞれ講演を行いました。

栄光ターミナル口腔ケア研究会歯科衛生士の上村美樹先生には、「出血傾向のある患者ケアの仕方、口臭が強くケアを嫌がれる患者へのアプローチ」として講演をしていただきました。口腔ケア実施方法や注意点についての説明を聞き、口腔ケア用スポンジを使って実際に体験していただいたことで、参加者皆様が「患者さんにとって心地よい口腔ケア」について考える機会につながったと思います。久しぶりの緩和ケア研修会は、参加者皆様の表情や声から会場の雰囲気を感じられ、対面方式の素晴らしさを感じることができました。今後も、緩和ケアの地域連携が活発になるように啓発活動を行っていきたいといた思います。

コンプライアンス研修

コンプライアンス委員会　委員長　斎藤　英樹

9月12日㈫、介護労働安定センターより社会労務士としてご活躍されている石﨑秀郎氏を講師に招き、「医療・介護現場と個人情報保護」という題目で講演して頂いた。講演内容は、個人情報に対する個々の意識の違いや、個人情報の定義、コンプライアンスリスクマップ、医療機関における個人情報等漏洩事例等だった。私たちの仕事（医療や介護サービス）に個人情報（健康保険証、介護保険証、後期高齢者医療制度保険証、障害手帳、病歴等）は欠かすことはできない。患者さんや利用者さん、入居者さん、そして職員間の個人情報は、厳重に管理し、職員全体の共通認識として個人情報保護に取り組むことが大切だと改めて認識した。

接遇研修を実施して

顧客満足度向上・接遇委員会　委員長　木村　圭吾

9月21日㈭ 奥山美奈先生（TN サクセスコーチング株式会社 代表取締役）による「医療者にとって本当に必要な接遇とは」を開催しました。

クレーム予防の方法、職員の教育、意見が違う方とのコミュニケーション、ボディランゲージなどの表現力などの講義を受けました。

相手を説得する方法のコツは「でもでも」と話すのではなく「なるほど」と相手の反対意見を肯定して進めるとより上手くいくそうです。

最後にご自分の大変な経験を踏まえて、医療における本当の接遇を教えて頂けました。先生は看護師の経験もあり、患者・医療従事者両方の立場でお話されたことで自分たちの行動がどの様に受け止められているか知ることが出来ました。

予定時間を超える研修会となりましたが、途中退出する方もなく、ロールプレイは大変盛り上がりました。参加した職員が、今回の学びでワンランクアップの接遇が出来る様にサポートできたと感じました。

ロールプレイ中

workshop　ホスピス緩和ケア週間講演会「寄り添う緩和ケア」

今回、ホスピス緩和ケア週間に併せ、研修会を開催致します。ご自身やご家族が『がん』と診断されたときから緩和ケアがはじまります。皆様がどうしたいか考える機会になれば幸いです。聴講は、どなたでも可能です。皆様のご参加を心よりお待ちしています。

日時：令和５年 10 月 14 日㈯ 14：00～15：30（受付 13:00～）

場所：地域交流ホーム（安岡病院隣）希望者は病棟見学あり

参加申込はホームページの申込書を FAX して頂けるか、電話にてお願い致します。

（令和５年 10 月６ 日㈮締切）

TEL:082－258－3711　FAX:083－258－2590

海風
秋号 No.75
発行年月日／令和5年10月1日　発行元／社会医療法人・社会福祉法人 松 涛 会　〒759-6604 下関市横野町三丁目16番35号
☎ 安岡病院 083−258−3711　はまゆう苑 083−258−3800　https://www.syoutoukai.or.jp

盆踊りの会

特養はまゆう苑・なぎさ　介護主任　森　弘樹

入居者の皆様に夏を感じていただこうと、8月16日に盆踊りを行いました。ミニやぐらを制作し、「炭坑節」を踊り、たいへん盛り上がりました。祭囃子やはっぴも用意したので、盆踊りの雰囲気を楽しんでいただけたと思います。

全国少年補導功労者表彰を受賞して

ケアハウスフロイデ彦島　介護職員　小島　寛子

少年相談員としての永年にわたる活動が評価され、このたび、全国表彰をいただきました。

あまり人に知られていない役割ですが、今後も先輩方が創り上げた道をさらに広げ、家庭・学校等とも連携し、子供たちに寄り添いながら地域貢献ができるよう、頑張っていきたいと思います。

高血圧症について　山の田内科院長　村田篤彦

安静時でも、上の血圧が 140 mmHg 以上または下の血圧が 90mmHg 以上の高い状態が続いていることを高血圧症とし、現在、日本人の約 4000 万人が高血圧症と推定されています。高血圧症をもたらす要因として、親が高血圧症といった家族歴や生活習慣（喫煙、塩分過剰摂取、肥満、運動不足、ストレスなど）が関係しています。特に高血圧症の男性の場合は、収縮期血圧が 10 mmHg 高くなると、心筋梗塞や狭心症の危険度が約 15%も増加すると言われています。

最近では、腎臓の機能と高血圧症の関係が注目されており、腎臓の働きが悪くなると余分な塩分と水分の排泄が十分にできず、血液量が増加し血圧が上がります。さらに、血圧が上がれば腎臓への負担が増え、ますます腎臓の機能が低下する結果となります。腎臓の機能の指標としては GFR（糸球体濾過量）が有名で、60 を下回ると、慢性腎臓病と診断されます。日ごろから、生活習慣に気を付けて高血圧症、腎臓の機能の低下に気をつけたいものですね。

山の田内科 TOPICS!

山の田健康体操教室

２カ月毎に、リハビリ室で約１時間、椅子に座って行う有酸素運動を行っています。

グーパーしながら笑顔の交換、頭の体操しながら足の運動…「身体が軽くなった」「楽しかった」と参加者からの声。これからも、心とからだの健康づくりを行っていきます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	●	●	●	●	●	休診	休診
13:30~17:30	●	※●	●	●	●		

※火曜日午後診療時間 15：00~17：30（13：30~15：00 在宅診療）

看護師・介護士・保育士・調理員募集
（介護士・調理員は資格のない方もＯＫです。）
お気軽にご相談下さい。
問い合わせはこちら
●社会医療法人松涛会安岡病院 担当／人事係　☎083-258-3711　安岡病院 検索
●社会福祉法人松涛会はまゆう苑 担当／法人事務局　☎083-258-3800　はまゆう苑 検索